平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年9月12日

上場会社名　株式会社 ツルハホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　3391　URL　http://www.tsuruha-hd.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 鶴羽　樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員　管理本部長　(氏名) 大船　正博　TEL 011-783-2755

四半期報告書提出予定日　平成24年9月28日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年5月16日～平成24年8月15日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	88,024	7.2	6,308	8.3	6,495	7.7	3,966	15.1
24年5月期第1四半期	82,099	6.6	5,824	34.5	6,031	33.9	3,444	43.6

(注)包括利益　25年5月期第1四半期　4,739百万円　(33.2%)　24年5月期第1四半期　3,558百万円　(57.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	168.53	167.10
24年5月期第1四半期	145.33	144.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第1四半期	145,911	92,125	62.8	3,878.99
24年5月期	142,694	88,410	61.6	3,736.65

(参考) 自己資本　25年5月期第1四半期　91,655百万円　24年5月期　87,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	―	37.50	―	62.50	100.00
25年5月期	―				
25年5月期(予想)		50.00	―	50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年5月16日～平成25年5月15日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	168,866	4.7	10,392	7.6	10,738	6.3	5,892	6.8	250.72
通期	339,600	5.8	20,380	6.9	21,167	6.1	11,587	9.4	493.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	23,842,334 株	24年5月期	23,740,134 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	213,542 株	24年5月期	231,542 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	23,535,515 株	24年5月期1Q	23,557,571 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間（平成24年５月16日～平成24年８月15日）における経済情勢は、一部で復興需要等を背景とした景気回復の動きがみられるものの、雇用情勢は依然として厳しく、さらに欧州債務危機をはじめとする景気の先行き不透明感から低価格志向の消費が続いております。ドラッグストア業界においては、業種の垣根を越えた業務・資本提携や、生き残りをかけた企業の統合・再編への動きが強まっているほか、競合他社の出店や価格競争は引き続き激化しており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループではカウンセリングを主体とした接客サービスの徹底を継続して行うとともに、戦略的な営業施策を実施いたしました。

具体的には、お客様のニーズに対応する高付加価値商品のカウンセリング販売に注力したほか、高品質で低価格のプライベートブランド商品「M’s one（エムズワン）」の積極的な展開、利便性を考慮した食品の導入拡大、地域性を踏まえた営業時間の見直しなどが功を奏し、既存店売上高は好調に推移しました。

出店につきましては、ドミナント戦略に基づく地域集中出店および既存店舗のスクラップアンドビルドを推進したことにより、期首より９店舗の新規出店と10店舗の閉店を実施いたしました。この結果、当第１四半期末のグループ店舗数は直営店で1,007店舗となりました。また平成24年７月18日には、当社グループ海外１号店となる「ツルハドラッグ　ゲートウェイ・エカマイ店」をタイ国バンコクに出店いたしました。

当社グループの出店・閉店の状況は次のとおり　（単位：店舗）

	前期末店舗数	出店	閉店	純増	第１四半期末店舗数	うち調剤薬局
北海道	320	－	3	△3	317	56
東　北	324	2	1	1	325	61
関東・甲信	310	3	6	△3	307	82
中部・関西	13	1	－	1	14	2
中　国	41	3	－	3	44	15
国内店計	1,008	9	10	△1	1,007	216

（その他　海外店舗　１店舗、ＦＣ加盟店舗　11店舗）

これらの結果、当第１四半期連結累計期間における業績は、売上高は880億24百万円（前期比7.2%増）、営業利益63億8百万円（同8.3%増）、経常利益64億95百万円（同7.7%増）、四半期純利益39億66百万円（同15.1%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて32億17百万円増加し、1,459億11百万円となりました。おもな要因は、有価証券とたな卸資産の増加等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて４億98百万円減少し、537億85百万円となりました。おもな要因は、買掛金の増加と未払法人税の減少等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて37億15百万円増加し、921億25百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は1.2ポイント増加し、62.8%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年６月19日公表の通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①たな卸資産の評価方法

当第１四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しましては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末に係る実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方式によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年５月16日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第１四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年５月15日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月15日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,536	12,774
売掛金	7,238	7,195
有価証券	19,600	21,700
商品及び製品	40,777	42,036
原材料及び貯蔵品	18	13
繰延税金資産	1,864	994
短期貸付金	21	21
その他	4,786	5,283
流動資産合計	87,843	90,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,086	7,982
工具、器具及び備品（純額）	2,604	2,538
土地	2,494	2,494
その他（純額）	130	332
有形固定資産合計	13,316	13,349
無形固定資産		
のれん	10,865	10,590
ソフトウエア	320	344
その他	184	123
無形固定資産合計	11,370	11,057
投資その他の資産		
投資有価証券	6,187	7,359
繰延税金資産	411	416
差入保証金	21,849	21,864
その他	1,773	1,896
貸倒引当金	△57	△52
投資その他の資産合計	30,164	31,484
固定資産合計	54,850	55,891
資産合計	142,694	145,911

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年５月15日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月15日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,760	37,148
短期借入金	1,120	1,120
未払金	5,277	4,848
未払法人税等	5,301	1,469
賞与引当金	2,348	1,088
役員賞与引当金	352	94
ポイント引当金	869	932
その他	1,012	2,393
流動負債合計	50,042	49,094
固定負債		
繰延税金負債	1,674	2,113
退職給付引当金	346	365
役員退職慰労引当金	15	15
資産除去債務	846	847
その他	1,359	1,349
固定負債合計	4,242	4,691
負債合計	54,284	53,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,691	6,927
資本剰余金	22,282	22,533
利益剰余金	56,327	58,824
自己株式	△953	△879
株主資本合計	84,348	87,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,476	4,249
その他の包括利益累計額合計	3,476	4,249
新株予約権	584	469
純資産合計	88,410	92,125
負債純資産合計	142,694	145,911

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年５月16日 至　平成23年８月15日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年５月16日 至　平成24年８月15日）
売上高	82,099	88,024
売上原価	59,228	63,626
売上総利益	22,871	24,398
販売費及び一般管理費	17,046	18,090
営業利益	5,824	6,308
営業外収益		
受取利息	28	37
受取配当金	12	25
備品受贈益	82	43
その他	90	84
営業外収益合計	214	191
営業外費用		
支払利息	4	3
その他	2	0
営業外費用合計	6	4
経常利益	6,031	6,495
特別利益		
投資有価証券売却益	0	－
新株予約権戻入益	－	73
特別利益合計	0	73
特別損失		
固定資産除却損	27	－
災害による損失	22	－
リース解約損	2	2
投資有価証券評価損	－	24
特別損失合計	53	27
税金等調整前四半期純利益	5,978	6,541
法人税、住民税及び事業税	1,802	1,693
法人税等調整額	730	881
法人税等合計	2,533	2,575
少数株主損益調整前四半期純利益	3,444	3,966
四半期純利益	3,444	3,966

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年５月16日 至　平成23年８月15日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年５月16日 至　平成24年８月15日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,444	3,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	772
その他の包括利益合計	113	772
四半期包括利益	3,558	4,739
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,558	4,739
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。